

# 東与賀まちづくり協議会 健康福祉部会だより

～第6号：平成30年3月発行～

## 老人クラブの会員さんによる講習会

### 昔の農具勉強会

1月19日（金）小学3年生を対象に、「昔の農具」の勉強会が行われました。

生徒たちは、町内の農家から提供された昭和初期からの農具が展示されている東与賀公民館で、老人クラブの会員さんから、農具の役割や使い方を熱心に聞き、農具をスケッチしたりメモを取って、昔の様子に思いを巡らせていました。

生徒たちは、この勉強会を通して農業に関心を持ったことでしょう。

### 昔あそび講習

世代間交流事業の一つとして2月15日（木）小学1年生を対象に、「昔あそび」の講習が行われました。

当日は雨のため体育館で行われ、生徒たちは各班に分かれて、竹とんぼ・けん玉・羽子板・あやとり・めんこなどの昔遊びに歓声をあげて楽しんでいました。

終わってからはそれぞれの教室で、学校内の畑で自分たちで作った大根や人参の煮物を老人クラブの会員の皆さんと一緒に食べて、楽しい時間を過ごしました。

一生懸命に昔のあそびを楽しんでいる子供たちの純粋さにふれ、老人クラブの会員の皆さんも元気をもらったことでしょう。

子供は宝です。地域での見守り活動をよろしくお願いします。

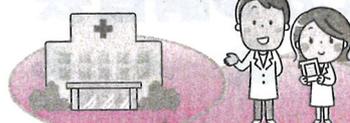
# 地域包括ケアシステムって何だろう???

高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられる町を作ることです。

## 地域包括ケアシステムの姿

病気になったら…

医療



通院・入院

通所・入所

介護が必要になったら…

介護



住まい

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー



相談業務やサービスの  
コーディネートを行います。

いつまでも元気に暮らすために…

生活支援・介護予防



※地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定

これからの超高齢社会を向かえるにあたり、必要な介護や医療サービスを十分に受けることが出来ない人が現れると予想されています。そういう中、課題を上手く乗り越えていこうと厚生労働省が提案したのが、「地域包括ケアシステム」です。

地域包括ケアシステムの最大のポイントは、高齢者が住み慣れた地域で介護や医療、生活支援サポート及びサービスを受けられるように市町村が中心になり、「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」を包括的に体制整備していくという点です。

これまでの国主導の高齢福祉事業やサービスが、市町村主体で行われてきましたが、今後は高齢者が住み慣れた地域で、行政、民間企業、ボランティアがより自由に、主体的に地域づくりをしていくことが求められているのが、地域包括ケアシステムです。

そのために、各地域で自分たちの街をどのような街にしていくか、またどのような課題がありどのように解決していくかなど、その地域のことを自分たちで話し合い、決めていくことが求められています。東与賀も今後そのような場ができる必要があります。ぜひ、みんなで意見を出し合い、より良い、誰もが住みやすい東与賀を作っていきましょう。